

研究課題「J-RBR を利用した、わが国の巣状分節性糸球体硬化症（FSGS）の臨床像についての検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2007年7月から2015年末にかけて腎臓病で腎生検を施行された方で、「腎生検レジストリー」研究参加に同意され、かつ巣状分節性糸球体硬化症および微小変化型ネフローゼ症候群と診断された方

2. 研究目的・方法

巣状分節性糸球体硬化症（FSGS）は、多量の蛋白尿とともに低アルブミン血症、高コレステロール血症、浮腫を認める原発性ネフローゼ症候群の1つです。一般的にステロイドを中心とした免疫抑制治療が行われるが、治療抵抗例や末期腎不全へ進展する症例もあることが知られています。しかし、小児から成人にかけて幅広く発生がみられるだけでなく、背景となる疾患や病態生理学的反応によって二次的に同様の臨床・病理所見を呈する症例もあり、その臨床像は様々です。

そこで、今回、腎生検レジストリー（Japan-Renal Biopsy Registry: J-RBR）に登録された方の情報を用いて、FSGSの腎生検時における臨床所見の特徴を横断的に調査します。この研究により、本邦におけるFSGSの臨床所見の特徴が明らかになり、最良な治療法の開発につながるものと思われます。

研究期間：2017年3月17日から2018年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ① 腎生検施行情報：腎生検施行日、腎生検実施施設、地域番号都道府県（および地域）、生検回数
- ② 臨床診断、病理組織診断
- ③ 年齢、性別、身長、体重、血圧
- ④ 尿所見：尿蛋白定性、尿蛋白定量、尿蛋白クレアチニン比、尿潜血定性など
- ⑤ 血液検査所見：血清クレアチニン、血清総蛋白、血清アルブミン、血清コレステロールなど
- ⑥ 降圧薬内服
- ⑦ 糖尿病診断

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供は行われません。

5. 研究組織

腎生検レジストリ（J-RBR）主催機関

日本腎臓学会 理事長 柏原直樹

「J-RBR を利用した、わが国の巣状分節性糸球体硬化症（FSGS）の臨床像についての検討」解析機関

国立病院機構千葉東病院 腎臓内科

診療部長 今澤 俊之

国立病院機構 千葉東病院 病理診断部

部長 北村 博司

国立病院機構 千葉東病院 血液浄化センター

センター長 首村 守俊

東北大学大学院薬学研究科臨床薬学分野

教授 佐藤 博（日本腎臓学会 腎臓病レジストリ委員会 委員長）

国立病院機構 福岡東医療センター 腎臓内科

内科部長 片渕 律子（日本腎臓学会 腎臓病レジストリ委員会 委員）

兵庫県立西宮病院 病理診断科

部長 岡 一雅（日本腎臓学会 腎臓病レジストリ委員会 委員）

既存試料・情報の提供のみを行う機関

● 情報提供機関リスト（J-RBR 参加施設）

愛知医科大学

JCHO 仙台病院（仙台社会保険病院）

あいち小児保健医療総合センター

総合病院水島協同病院

旭川医科大学

田附興風会医学研究所北野病院

足利赤十字病院

中濃厚生病院

岩手県立中央病院

筑波大学

大分県厚生連鶴見病院

帝京大学内科

大分赤十字病院腎臓内科

帝京大学泌尿器科

大阪医科大学小児科

手稲溪仁会病院

大阪市立総合医療センター

東海大学腎内分泌代謝内科

大阪市立大学第二内科

東京医科大学茨城医療センター

| | |
|------------------------|-------------------|
| 大阪赤十字病院 | 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター |
| 大阪大学 | 東京慈恵会医科大学附属柏病院 |
| 大阪府立急性期・総合医療センター | 東京慈恵会医科大学附属第三病院 |
| 大阪府立母子保健総合医療センター | 東京慈恵会医科大学附属病院（本院） |
| 大阪労災病院 | 東京女子医科大学腎臓小児科 |
| 岡山済生会総合病院 | 東京女子医科大学第四内科 |
| 岡山大学 | 東京大学血液浄化療法部 |
| 香川大学 | 東京大学小児科 |
| 金沢医科大学腎臓内科 | 東京大学腎臓内分泌内科 |
| 金沢医科大学糖尿病内分泌内科 | 東京都立小児総合医療センター |
| 金沢医療センター | 東北大学 |
| 金沢大学 | 徳島大学小児科 |
| 川口市立医療センター | 徳島大学腎臓内科 |
| 川崎医科大学 | 獨協医科大学 |
| 九州大学 | 獨協医科大学越谷病院 |
| 京都医療センター | 鳥取大学周産期・小児医学 |
| 京都大学 | 富山県立中央病院 |
| 京都大学内分泌代謝内科 | 富山市立富山市民病院 |
| 京都府立医科大学腎臓内科 | 富山大学第二内科 |
| 杏林大学第一内科 | 豊中市立豊中病院 |
| 杏林大学泌尿器科 | 虎の門病院分院腎センター |
| 熊本大学 | 長崎大学 |
| 倉敷中央病院 | 長崎大学医学部第二内科 |
| 久留米大学 | 名古屋共立病院 |
| 群馬大学 | 名古屋市立大学 |
| KKR 札幌医療センター | 名古屋市立東部医療センター |
| 県立宮崎病院 | 名古屋大学 |
| 高知大学 | 名古屋第二赤十字病院 |
| 高知大学医学部小児思春期医学 | 奈良県立医科大学 |
| 神戸大学 | 新潟大学 |
| 神戸大学小児科学分野 | 日本医科大学腎臓内科 |
| JCHO神戸中央病院（社会保険神戸中央病院） | |
| 日本大学腎臓高血圧内分泌内科 | |
| 公立松任石川中央病院 | 浜松医科大学 |
| 高陵クリニック | 原口内科・腎クリニック |
| 国立循環器病センター内科高血圧腎臓部門 | |

| | |
|-----------------------------|------------------|
| 広島大学 | |
| 国立成育医療研究センター | 福井大学腎臓病態内科学 |
| 国立病院機構大阪医療センター | 福岡赤十字病院 |
| 国立病院機構九州医療センター | 福岡赤十字病院小児科 |
| 国立病院機構千葉東病院 | 福岡大学 |
| 国立病院機構千葉東病院泌尿器科 | 福岡東医療センター |
| 小松ソフィア病院（加登病院） | 福島県立医科大学 |
| 済生会滋賀県病院 | 藤田保健衛生大学腎内科 |
| 済生会山口総合病院 | 富士宮市立病院 |
| 埼玉医科大学腎臓内科 | 北海道医療センター |
| 埼玉医科大学総合医療センター | 北海道大学 |
| 佐賀大学 | 北海道大学小児科 |
| 札幌医科大学 | 医療法人健仁会益子病院 |
| 産業医科大学腎センター | 三重大学 |
| 滋賀医科大学内科学講座 | 水戸済生会総合病院 |
| 静岡県立総合病院 | 宮崎大学 |
| 自治医科大学腎臓内科 | もりやま越野医院 |
| 自治医科大学附属さいたま医療センター | |
| 山形大学小児科 | |
| 島根大学 | 山形大学第一内科 |
| 順天堂大学 | 山梨大学糖尿病・内分泌・腎臓内科 |
| 昭和大学 | 雪の聖母会聖マリア病院 |
| 昭和大学藤が丘病院腎臓内科 | 横浜市立大学病態制御内科学 |
| 市立池田病院 | |
| 横浜市立大学附属市民総合医療センター | |
| 市立札幌病院 | |
| JCHO 四日市羽津医療センター（四日市社会保険病院） | |
| 信州大学 | 琉球大学 |
| 仁真会白鷺病院 | 和歌山県立医科大学小児科 |
| 杉田玄白記念公立小浜病院 | |
| 和歌山県立医科大学腎臓内科・血液浄化センター | |
| 聖マリアンナ医科大学 | |

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内

で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：名古屋大学医学部腎臓内科 教授 丸山 彰一

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部腎臓内科

T E L : 052-744-2192

F A X : 052-744-2209

研究代表者：名古屋大学医学部腎臓内科 教授 丸山 彰一